

道徳の授業風景

2019年(令和元年)9月13日(金)

2学期最初の道徳の授業風景です。本年度から教科となり、本校でも、「考え、論議する道徳」を行い、道徳性を育成しております。家庭でも、ぜひ、教材を話題に親子で考えを交流してみてください。

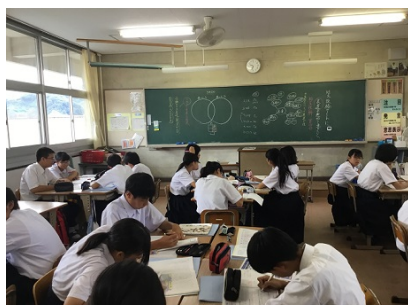
道徳教育推進担当 藤井敏和

2 学年の授業の様子



教材名「私は14歳」から、自分らしい生き方について考えました。生徒の考えとして、勇気をもって挑戦していくこと、主人公のようにくじけない前向きに物事を考える等の意見が出ました。

1 学年の授業の様子



教材名「短文投稿サイトに友達の悪口を書くと」から、信頼できる友達とは、どんな友達なのかを考えました。生徒の考えとして、友達のことを本当に考えるならば厳しく忠告することが大切だと思う等の意見が出ました。

3 学年の授業の様子



教材名「スマホに夢中」から、節度・節制について考えました。スマホの利便性と危険性を考え、安全で調和のとれた生活について考えました。考えとして、ルールをつくるや、自分でコントロールしていくことが大切だと思う等の意見がありました。3学年では、チーム・ティーチング方式で授業を展開しており、より生徒の考えを取り入れ、考えを深めていました。